

ある院生の1年と、とある1週間

1年

4月

新4年生の配属。
研究室が賑やかに。今年も男かぁ。

5月

学振応募書類の執筆。
研究の展望が整理される。

6月

M1の後輩が、**リーディング大学院**の
応募書類を書いている。
通ったら奢ってもらおう。

7月

選ばれし者は**国際学会@アトランタ**に参加。
外国の人と英語で議論するのは良い経験。

8月

夏の学校。今年は山中湖。
同年代の学生と密な時間を過ごす。

9月

博士課程入学試験。自分を追い込む。
そのまま日本物理学会@横浜国立大学。
研究結果を熱く語る。

10月

修士論文に向けて本腰を入れ始める。
まだ余裕がある。

11月

研究室対抗ソフトボール大会。
試合中も修論が頭にちらつく。
先生が1番本気。

12月

年の瀬の、実験、実験、実験。
若干焦りが。

1月

修士論文執筆。
焦る。

2月

修士論文の提出・発表。
ほっとする。

3月

修論が終わったと思いきや、
日本物理学会@広島大学。
牡蠣を食べる。



1週間

Mon

実験する。

Tue

実験する。
先生と研究についてDiscussion。

Wed

3年生の学生実験TA。
実験する。

Thu

研究室ゼミ。現状報告。
実験する。

Fri

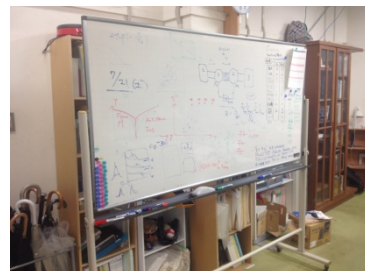
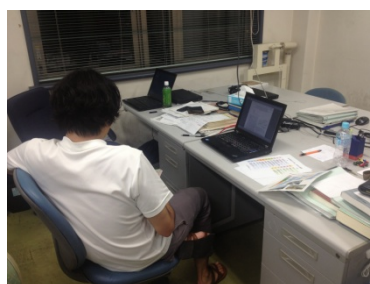
実験する。

Sat

休日も実験。
でも今日は夜に用事があるから
早めに帰ろう。

Sun

なんだかんだ研究室へ。
土日は人も少なくて
なんかのんびり。



いろいろ書きましたが、
基本的にはいつも実験ばかりしてます。